

日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成27年10月6日(火) 18:00～22:10	ホテル函館ロイヤル (函館市)	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ研修・討論 ・労働安全衛生法改正について 函館労働基準監督署次長 本持 仁史 ・職場における聴覚管理－騒音性難聴－ 函館五稜郭病院耳鼻咽喉科長 山崎 徳和 ・職場における妊娠中、産後の労働者への対応 湯の川女性クリニック院長 小葉松洋子 	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2	函館市医師会 (0138-36-0001)
平成27年10月8日(木) 18:00～21:00	三浦華園 (滝川市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	<ul style="list-style-type: none"> ・産業医が知っておきたい受動喫煙対策 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸 ・アルコール依存症の診断と生活指導 特定医療法人北仁会幹メンタルクリニック院長 齋藤 利和 	基礎研修 実地1・後期2 生涯研修 実地1・専門2	滝川市医師会 (0125-24-8744)
平成27年10月9日(金) 18:00～20:30	留萌産業会館 (留萌市) 定員:40名 (事前に申し込みが必要です)	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスチェック制度に係る研修(実施者向け) 北海道産業保健総合支援センター産業保健相談員 井上 蓉子 ※7月1日、7月10日、7月16日、7月28日、8月6日、8月26日、9月14日、 9月29日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2.5	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701)
平成27年10月16日(金) 18:30～20:30	札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料 (事前の申し込みは不要です)	<ul style="list-style-type: none"> ・産業医に求められる脂質異常症および 臨牀栄養学における最新の知見 北光記念クリニック院長 佐久間一郎 	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 (011-611-4181)
平成27年10月16日(金) 18:30～22:30 ※詳細は9月1日号附録にて案内済み	帯広経済センタービル (帯広市)	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ研修 ・法規の解説 －労働者の健康確保対策について－ 帯広労働基準監督署安全衛生課長 小田島 暁 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について －低線量放射線被曝の健康影響とその対策－ 札幌医科大学医学部公衆衛生学教授 森 満 ・健康管理と健康づくりについて 札幌市総務局職員部職員健康管理担当部長 築島 健 	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)
平成27年10月17日(土) 10:00～17:00	サン・アザレア (旭川市) 定員:100名 参加費:2,000円	<ul style="list-style-type: none"> －平成27年度日本産業衛生学会北海道地方会－ ○特別講演(13:10～14:10) ・国際感染症アウトブレイクに対する職域感染症対策 厚生労働省健康局結核感染症課 中谷祐貴子 ○シンポジウム(14:10～16:40) ・産業衛生学会歯科部会設立の経緯と今後の方向性について 元神戸製鋼所東京本社健康管理センター 初代日本産衛学会産業歯科保健部会長 藤田 雄三 ほか 	生涯研修 更新1・専門2.5	日本産業衛生学会 北海道地方会事務局 (0166-68-2402) Mail: jsohhokkaido- office@umin.ac.jp
平成27年10月22日(木) 18:30～22:30 ※詳細は9月1日号附録にて案内済み	旭川トーヨーホテル (旭川市)	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ研修 ・法規の解説 －労働者の健康確保対策について－ 旭川労働基準監督署長 新田 稔 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について －北海道の熱中症の現状－ 旭川医科大学医学部健康科学教授 吉田 貴彦 ・健康管理と健康づくりについて －職場におけるメンタルヘルス－ 特定医療法人社団慶愛会札幌花園病院院長 松原 良次 	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)
平成27年10月24日(土) 13:30～17:00	柳月スイートピア・ガーデン (音更町) 定員:70名 (事前に申し込みが必要です)	<ul style="list-style-type: none"> ・職場巡視 株式会社柳月品質管理室生産管理室長 成澤 邦雄 ほか ・改正労働安全衛生法について 帯広労働基準監督署安全衛生課長 小田島 暁 ・うつとりワーク 医療法人社団博仁会おおえメンタルクリニックゆう 十勝リカバリープログラムセンター統括医師 桶田 昌平 	基礎研修 実地2・後期1.5 生涯研修 更新0.5・実地2・専門1	帯広市医師会 (0155-24-2802)

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成27年11月5日(木) 18:30～20:30	札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市勤務医協議会・札幌市病院協議会・札幌市産業医協議会会員は無料 (事前の申し込みは不要です)	・ストレスチェックについて 札幌中央労働基準監督署安全衛生課長 鈴木 力	基礎研修 後期2 生涯研修 更新2	札幌市医師会 (011-611-4181)
平成27年11月7日(土) 15:00～19:00 ※詳細は本号附録にて案内	かでの2・7 (札幌市)	・法規の解説 －労働衛生行政の現状－ 北海道労働局労働基準部健康課長 木村 敏宏 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について －シックビル症候群といわゆる化学物質過敏症－ 北海道大学環境健康科学研究教育センター特別招へい教授 岸 玲子 ・健康管理と健康づくりについて －職場環境とメンタルヘルス－ 札幌市精神保健福祉センター所長 鎌田 隼輔 ・産業医活動の実際 －ストレスチェックをめぐる－ 北海道労働保健管理協会相談役・医療本部長 清田 典宏	基礎研修 後期4 生涯研修 更新1・専門3	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)
平成27年12月4日(金) 9:40～17:00	中央労働災害防止協会 (札幌市) 定員:60名 受講料: THP登録者 18,510円 中災防協会賛助会員 18,510円 一般 21,600円 (事前に申し込みが必要です)	・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・からだを守る免疫の話 順天堂大学医学部准教授 竹田 和由 ・心とからだの感覚を高めるためのコーピング術 株式会社 コーピングインスティテュート認定コーピングコーチ 菊池 啓子	生涯研修 専門5	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 受講資格: 健康測定専門研修修了 医師および日医認定産業医
平成27年12月5日(土) 6日(日) ※詳細は本号附録にて案内	北海道医師会館 (札幌市) 【産業医学基礎(前期) 研修会】	<5日(土)> ・総論(2単位) ・有害業務管理(2単位) 北海道大学環境健康科学研究教育センター特別招へい教授 岸 玲子 ・作業環境管理(2単位) ・作業管理(2単位) ・メンタルヘルス対策(1単位) 旭川医科大学医学部健康科学教授 吉田 貴彦 <6日(日)> ・健康保持増進(1単位) ・健康管理(2単位) ・産業医活動の実際(2単位) 札幌医科大学医学部公衆衛生学教授 森 満	基礎研修 前期14 ※左記8項目の研修については、カッコ内それぞれの単位の修得が必要です。	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)
平成28年1月15日(金) 18:30～20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・脳心臓疾患及び精神障害による労災認定状況等について 北海道労働局労働基準部労災補償課長 信田 薫弘	生涯研修 更新2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701)
平成28年1月28日(木) 14:00～16:00	札幌全日空ホテル (札幌市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・石綿関連疾患診断技術研修(画像読影実習) 北海道中央労災病院 名誉院長 木村 清延 副院長 大塚 義紀	生涯研修 実地2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701)
平成28年2月1日(月) 18:30～20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・北海道における労働衛生行政の現状と課題 北海道労働局労働基準部健康課長 木村 敏宏	生涯研修 更新2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701)
平成28年3月5日(土) 14:00～17:00 日本産業衛生学会北海道地方会 第19回産業保健研修会	札幌市立大学桑園キャンパス大講義室 (札幌市) 参加費:2,000円 ※日本産業衛生学会北海道地方会会員は無料 事前申込み:下記URLよりお申込みください http://jsoh-hokkaido.umin.jp/	・最近の労働衛生行政について 北海道産業保健総合支援センター副所長 丹羽 裕彰 ・ストレスチェック制度を知る －制度制定の背景と概要－ 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ・チームで進めるこれからの産業保健サービスのあり方 －日本産業衛生学会政策法制度委員会提言より－ 北海道大学環境健康科学研究教育センター特別招へい教授 岸 玲子	生涯研修 更新1・専門2	【日本産業衛生学会 北海道地方会事務局】 (0166-68-2402) Mail: jsohhokkaido- office@umin.ac.jp

*開催日が**太字**のものは、本号より新たに掲載されたもので、現在日医認定産業医制度指定研修会として日本医師会に承認申請中です。
注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実際2単位のそれぞれの単位修得が必須)。
注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。